

平成 28 年度地域間交流促進プログラム(シンガポール・マレーシア) 実施要領

1 目的

本プログラムは、海外への訪問・視察及び当地の人々との文化交流や意見交換等を通じて、日本とシンガポール及びマレーシアとの政治経済・文化交流等における現状と課題の理解を深め今後の地域間交流促進の契機とするとともに、地域の国際化を担う地方公務員及び地域国際化協会職員等の国際感覚の涵養を図ることを目的とする。

2 実施主体

- (1) 一般財団法人自治体国際化協会 (CLAIR)
- (2) 全国市町村国際文化研修所 (JIAM)
- (3) 地域国際化協会連絡協議会

3 期間

平成 28 年 9 月 28 日 (水) ～10 月 8 日 (土) の 11 日間

- (1) 国内研修：9 月 28 日 (水) ～9 月 30 日 (金) JIAM で実施
- (2) 海外研修：10 月 1 日 (土) ～10 月 8 日 (土) シンガポール及びマレーシアで実施
※10 月 8 日 (土) 9：00 関西国際空港着予定

4 プログラムのポイント

(1) 国内研修

シンガポールとマレーシアの地理・歴史・文化・宗教・政治・教育・経済・産業・観光に関する基礎的事項を学ぶ。

(2) 海外研修

 シンガポール

① 日星文化交流団体との交流

本年、日本とシンガポールの外交関係樹立 50 周年であることに鑑み、日本とシンガポールの文化交流の促進を目的に 1964 年に設立された団体で、日本語学校の運営、青少年交流事業等のほか、日本語能力試験の受託運営も行っている星日文化協会との意見交換を通じ、日本とシンガポールの交流について理解を深める。

② 現地進出日系企業訪問

シンガポールを代表する国内初の日系百貨店であるシンガポール伊勢丹において、シンガポールにおける日本商品の販売戦略の重要性及び取組みについて理解を深める。

③ 産業インフラ視察

集水域が 1 万ヘクタールに及ぶ国内最大の上水施設であるマリーナバレージにおいて、先進的な水政策について理解を深める。

④ 現地文化施設等視察

シンガポール国内最大の博物館であるシンガポール国立博物館においてシンガポールの歴

史や、シティギャラリーにおいてシンガポールのユニークな都市計画の取組みや将来の都市設計について理解を深める。

また、6,500名収容のボールルームを備えたコンベンションセンター、ホテル、カジノ、ユニバーサル・スタジオ、海洋水族館、水のテーマパークなどが1カ所に集約された超大型リゾート施設であるリゾートワールドセントーサにおいて、シンガポールの観光施策について理解を深める。

マレーシア

① 日系政府機関訪問

在マレーシア日本国大使館において、ブリーフィングを通して現在のマレーシアの政治経済状況や自治体の活動状況について理解を深める。

② 現地自治体訪問

マレーシアの地方自治体において、それぞれの自治体の実務レベルでの課題や今後の政策・展望について理解を深める。

③ 自治体行政施設等視察

マレーシア政府の外郭機関としてハラール認証を行っているイスラム開発局において、マレーシアのハラール認証制度について理解を深める。

④ 現地進出日系企業訪問

マレーシアのイスラム振興局からハラール認証を受け、ハラール商品に対応して地域に根付いた企業となっている味の素、ペトロナス・ツインタワーに隣接する複合ショッピングセンターに店舗を構えるクアラルンプール伊勢丹や、日系物流企業として初めてハラール認証を取得したマレーシア日本通運株式会社において、マレーシアにおける日本商品の販売・物流戦略などの重要性及び取組みについて理解を深める。

⑤ 現地企業訪問

マレーシアの石油及びガスの供給を行う大手国営企業において、マレーシアの経済動向について理解を深める。

⑥ 産業インフラ視察

マレーシアのジョホール州で行われている大規模な都市開発であるイスカンダル開発を管理するイスカンダル開発公社や、シンガポールに近いジョホールバルで新興の物流拠点として、国家規模の開発プロジェクトやシンガポールの資本を取り入れて成長を続けるタンジュン・ペレパス港において、マレーシアにおける都市開発や物流戦略等について理解を深める。

⑦ 現地文化施設等視察

マレーシアで最大規模を誇り世界でも4番目の大きさであるイスラム寺院のブルーモスク、イギリス統治時代に行政の中核となったビルである旧連邦事務局ビルや1957年8月31日にイギリスの統治下から独立が宣言された歴史的な場所である独立広場、19世紀末に建築されたマレーシアで最も美しいといわれる木造モスクのひとつであるスルタンアブバカルモスクにおいて、マレーシアの歴史について理解を深める。

※プログラム内容は、今後の調整などにより変更となる場合がございますので、予めご了承ください。

5 対 象

- (1) 地方自治体（都道府県、政令指定都市及び市区町村）の職員
 - (2) 地域国際化協会の職員
 - (3) 地方自治体の推薦を受けた NPO など民間団体・国際機関の職員等
- ※ 参加者の語学能力は問いません。

6 定 員

20 名（先着順。定員となり次第締め切らせていただきます。）

7 参加費用等

(1) 参加費用

約 25 万円／人

- 上記の参加費用は国内・海外研修を通じて参加する場合の概算の金額です。
- 空港諸税、燃油サーチャージ等の改定により参加費用は変動する場合があります。
- 地域国際化協会の職員については、地域国際化協会連絡協議会から参加費用の 1/2 以内の額を助成する予定です。

●参加費用に含まれるもの	●参加費用に含まれないもの
<ul style="list-style-type: none"> ・国内研修における研修費、食費、研修生活動費 ・J I AMから関西国際空港までの交通費 ・往復分の海外航空運賃（日本～シンガポール・シンガポール～マレーシア） ・海外における移動費 ・行程中の宿泊料金 ・行程中の食費（既定の食事以外の飲食代など個人負担に属するもの及び (2) に記載するものを除く。） ・視察先入場料（必要な場合） ・空港諸税及び燃油サーチャージ 	<p>左記以外の費用。主なものを例示すると、次のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各所属団体から J I AMまでの交通費 ・解散場所（関西国際空港）から各所属団体までの交通費 ・パスポート発給手数料（新規発行が必要な方など） ・自由行動に係る経費 ・海外旅行保険料（推奨：必要に応じて各自手配してください。）

(2) 主催者（CLAIR）が負担する経費

- ・現地での移動用バスの借上げ費用
- ・通訳、日本語ガイド費用
- ・現地での意見交換会の開催にかかる経費

(3) 参加費の払込方法

- ① 国内研修における研修費、食費、研修生活動費：J I AMより請求額及び支払方法について別途ご連絡します。
- ② ①を除く参加費：本事業の委託先である旅行会社より、請求額及び支払方法について別途ご連絡いたします。

8 行 程

「平成 28 年度地域間交流促進プログラム行程（案）」をご参照ください。

集合場所は JIAM、解散場所は関西国際空港を予定しています。

9 申込方法等

別紙2「平成28年度地域間交流促進プログラム（シンガポール・マレーシア）参加申込書」に必要事項を記入のうえ、パスポートの写しを添えて、下記申込先までE-mailにてお申込みください。なお、パスポートの残存有効期間が6か月以上あることが必要ですので、予め更新手続きをしておいてください。

【申込先】

CLAIR シンガポール事務所 梅澤

TEL : +65-6224-7927

E-mail : umezawa@clair.org.sg

【申込期限】

平成28年8月5日（金）必着

10 お問い合わせ先

(1) 申込み及び海外研修に関するお問い合わせ

① CLAIR 東京本部

担当：交流支援部経済交流課 上谷、杉本

住所：〒102-0083 東京都千代田区麹町1-7 相互半蔵門ビル6 F

TEL : 03-5213-1726 FAX : 03-5213-1742

E-mail : k-uetani@clair.or.jp

a-sugimoto@clair.or.jp

② CLAIR シンガポール事務所

担当：梅澤、佐々木

TEL : +65-6224-7927 FAX : +65-6224-8376

E-mail : umezawa@clair.org.sg

sasaki@clair.org.sg

(2) 国内研修に関するお問い合わせ

全国市町村国際文化研修所（JIAM）

担当：教務部 東

住所：〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目 13-1

TEL : 077-578-5932 FAX : 077-578-5906

E-mail : h-higashi@jiam.jp

11 その他

本プログラムに参加される方は、事前に外務省の「たびレジ」（海外旅行や海外出張される方が、旅行日程・滞在先・連絡先などを登録すると、滞在先の最新の海外安全情報や緊急事態発生時の連絡メール、また、いざという時の緊急連絡などが受け取れるシステムです。）にご登録いただくことをお勧めいたします。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/>

<参 考>

平成27年度に実施したプログラム「地域間交流促進プログラム（ベトナム）」の報告書を添付いたしますので、ご参照ください。